



シャッター付サービスボード

要保管

製品番号 C50B

取扱説明書 No.2211



- 製品をご使用される前に、取扱説明書をお読みいただき、理解していただいた上でご使用ください。
- 取扱説明書は、いつでも読めるように所定の場所に大切に保管してください。

TONE株式会社

ご使用上の注意	2～4
各部の名称・寸法	4
内容品仕様	4
設置方法	5
取扱上の注意事項	6
取付例	7

このたびは「TONEシャッター付サービスボード」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

【特長】

- シャッターによりゴミ、ホコリなどの進入を防止します。
- シャッターは鍵付きですのでセキュリティ面も万全です。
- 取付け簡単なフックにより、お手持ちの工具を機能的にレイアウトすることができます。
- 縦置き、横置きのいずれでも使用でき、自由な設置が可能です。

- 製品を使用される前に、取扱説明書をお読みください。
- お読みになられたあとは、いつでも読めるように大切に保管してください。
- 万一、取扱説明書を紛失・汚損された場合、または保管用として別途取扱説明書をご入用の方は弊社までお申し付けください。

お買い求めの製品や取扱説明書の内容について、不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、あるいは弊社営業所までお問い合わせください。

注意文の警告マークについて

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

- 説明内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示で区分し、説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

なお、**△注意** に区分した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載してありますので、必ず守ってください。

- この製品は、作業工具専用のボードです。
この目的以外には使用しないでください。

警告

- 安定した壁に取付けてください。
(壁掛時)

- 強く安定した地面や床に設置してください。
(スタンド使用时)

- 振動、衝撃および過負荷を与えないでください。

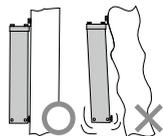
- 直射日光があたり、ところに設置しないでください。

- ボードの真下または周辺で作業をしないでください。

- 工具を配置する際、一方に片寄せしないでください。

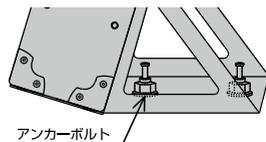
- 強く振動のない安定した壁に取付けてください。

ボードが落下し、
けがの原因になります。



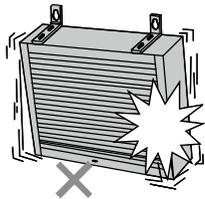
- 強く安定した地面や床に設置し、必要に応じてアンカーボルト等で固定してください。

ボードが転倒し、
けがの原因になります。



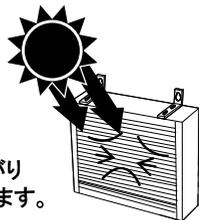
- 取付けたボードに振動、衝撃および過負荷を与えないでください。

壁面に取付けたボルトまたは壁掛用フックの変形、ボードおよび収納工具が落下・転倒し、けがの原因になります。



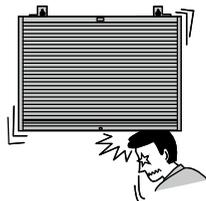
- シャッターが樹脂製なので、熱や紫外線に弱く、変色、変形、劣化の原因になります。屋内で長時間直射日光が当たらない場所への設置をお願いします。

シャッターの短寿命化につながり
開閉作業時けがの原因になります。



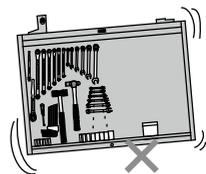
- 設置したボードの真下または周辺で低い姿勢で作業する時、ふいに立ち上がるとボードで頭などを打ったりボードが落下した時、身体にあたります。

けがの原因になります。



- 一方方向に片寄せると壁掛用フックの外れ・破損によりボードが落下したり、転倒します。左右の重量バランスを取りながら工具を掛けてください。

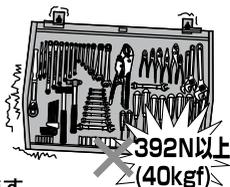
ボードが落下・転倒し、
けがの原因になります。



⚠ 注意

●耐荷重を超える工具を収納しないでください。

○ボードの耐荷重は 392N(40kgf)です。それ以上の重さの重量物は収納できません。



ボードが落下・転倒し、破損およびけがの原因になります。

●耐荷重を超える重量物を掛けないでください。

○工具を掛けるフックの耐荷重は P.4 の仕様の通りです。それ以上の重さの重量物は掛けられません。



フックの破損、工具の落下によりけがの原因になります。

●シャッターの開閉は平行になるように操作してください。

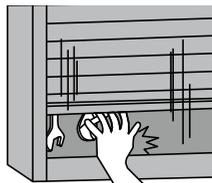
○両手または片手で取手が平行になるようにゆっくりと操作してください。



変形による機能不良の原因になります。

●シャッターを開く時は、完全に開けてください。

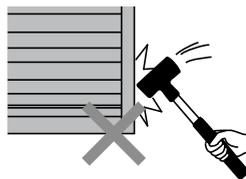
○止める位置により自重でシャッターが閉じる場合があります。



けがの原因になります。

●シャッターを叩いたり傷つけたりしないでください。

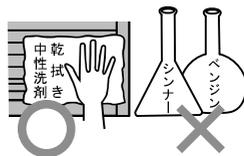
○ハンマーやその他作業工具などで叩いたり、鋭利な刃物や工具などで傷つけないでください。



変形による機能不良の原因になります。

●塗装部分の汚れは乾拭きするか、中性洗剤をご使用ください。

○有機溶剤のシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。



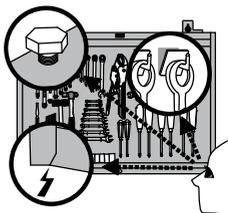
塗装が剥がれ錆の原因になります。

⚠ 注意

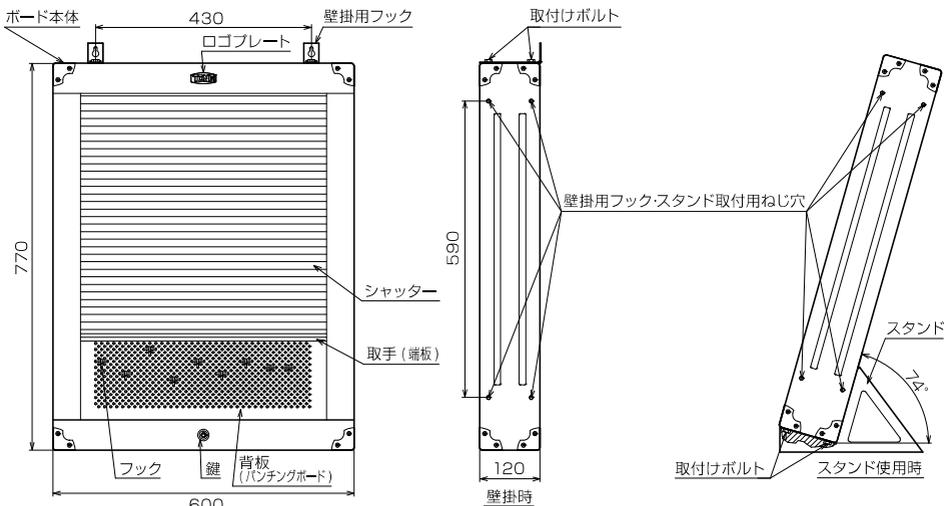
● 定期点検をしてください。

○ 壁面に取付けたボルト、スタンド、壁掛用フック取付ボルト、アンカーボルトまたはフックのゆるみ、変形を確認してください。

ボードの落下・転倒やフックの破損、工具の落下により、けがの原因になります。



各部の名称・寸法

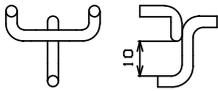


内容品・仕様

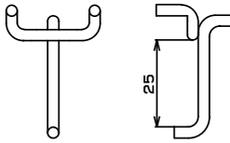
品名	数量	仕様
ボード本体 (シャッター組込み)	1	樹脂製シャッター/耐荷重392N(40kgf)
付属品		
フック		
L形フック (ショート)	5	線径3.2mm/耐荷重29N(3kgf)
L形フック	20	線径3.2mm/耐荷重29N(3kgf)
角形フック	4	線径3.2mm/耐荷重29N(2kgf)
輪形フック	3	線径3.2mm/耐荷重29N(2kgf)
ドライバーフック	5	線径3.2mm/耐荷重9.8N(1kgf)
壁掛用フック	2	
スタンド	2	
スタンド・壁掛用フック取付ボルト	4	M8×12
鍵	2	

内容品

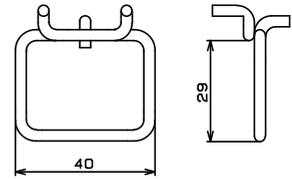
●L形フック (ショート)



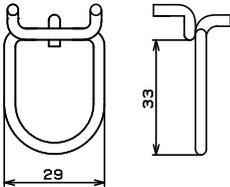
●L形フック



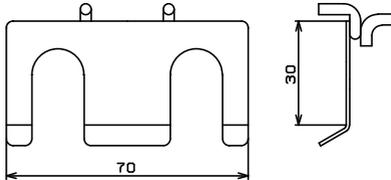
●角形フック



●輪形フック



●ドライバーフック



※フックの線径は、すべて3.2mmです。

設置方法

- ① ボード本体に壁掛用フックを取付ボルトでしっかりと固定します。
- ② 強く安定した壁に取付けてください。
- ③ ボードが安定するように壁掛用フックの位置を調整してください。
- ④ スタンドを使用する時は、まずボード本体にスタンドを取付ボルトでしっかりと固定し、強く安定した地面や床に設置してください。必要に応じてアンカーボルトなどで固定してください。

●スタンド使用例



●壁掛使用例

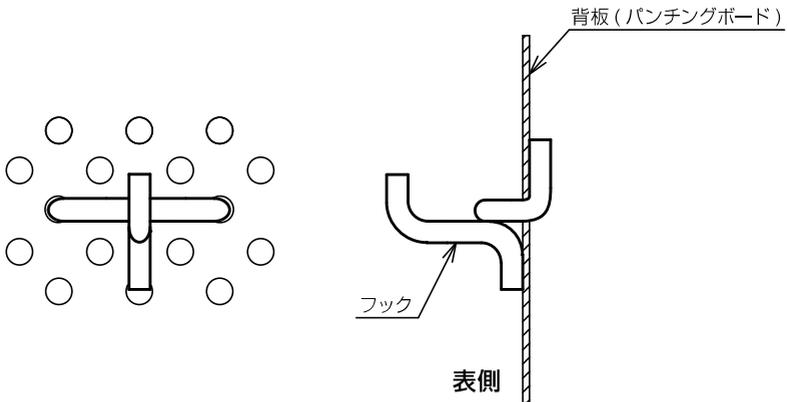


取扱上の注意事項

- (1) シャッターの開閉は、両手または片手で取手（端板部）が平行になるように操作してください。シャッターを開ける時は、上端で止まるまでゆっくりと上げてください。途中で止められますと位置により自重でシャッターが閉じる場合がありますのでご注意ください。シャッターを閉める時も、両手または片手で取手をゆっくり下げてください。衝撃を与えたり、片寄った負荷をかけられますと壁掛用フックの損傷によるボード本体の落下、転倒や、掛けてある工具が落ちる恐れがありますのでご注意ください。
- (2) シャッターは目的に応じた強度を持っていますが、ハンマーやその他の工具などで叩いたり、鋭利な刃物や工具などで傷つけないようにしてください。変形による機能不良の原因になりますので十分ご注意ください。

フックの取付方法

下図の通り、背板（パンチングボード）の穴（2ヶ所）を使用して、フックを取付けます。



全体のレイアウト（掛ける物の配置）を考える際、重さのバランスがとれるように比較的重い物は左右対称か中央に、使用頻度の高い工具などは取り出しやすい配置にされることをお奨めします。

取付例



製品番号
CS310



製品番号
CS311

- 予告なしに改良・仕様変更をする場合があります。
変更の場合、取扱説明書の内容が変わりますのでご注意ください。
- Specifications may be changed without notice.
Modification of instruction manual will be substituted for the notice.

TONE. TONE 株式会社

〒586-0026 大阪府河内長野市寿町6番25号
TEL (0721) 56-1850 FAX (0721) 56-1851

Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>
e-mail: ko-eigo@tonetool.co.jp



TONE. TONE CO., LTD.

6-25, KOTOBUKI-CHO, KAWACHINAGANO-SHI, OSAKA 586-0026, JAPAN

Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>
e-mail: overseas@tonetool.co.jp

